



外国から日本の看護、介護を勉強するために健育会グループで実習している皆さんの集合研修・懇親会を行いました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



健育会グループでは、外国人技能実習生・特定技能の皆さんを受け入れを行なっています。今年は実習生の皆さんに、親睦と労いを兼ねて健育会本部で研修を行い、仕事を通しての体験を共有したり、浅草での日本文化体験を楽しんでもらいましたので、その様子を報告します。

健育会グループでは2019年からベトナムとミャンマーから介護技能実習生の受け入れをスタートし、すでに4年目を迎えました。そこで11月2日、本部にて、健育会の病院や介護施設で働く外国人技能実習生・特定技能の皆さんに向けた集合研修と懇親会を実施しました。



まずは私から実習生の皆さんに向け、慣れない場所で技能を習得しながら一生懸命働いてきた努力を労い、また日本を好きになってもらいたいという想いを込めて挨拶をしました。



皆さんおはようございます。健育会グループではこれまで約2年間、様々なアジアの国から技能実習生や特定技能実習生に来ていただき、色々なことを学んでもらいました。

それと共に私たちは皆さんのマンパワーに大いに助けられ、大変ありがとうございます。

新しい人は1年、長い人はすでに3年目に突入しましたが、日本にはもう慣れた頃だと思います。知らない国に来て、はじめのうちは寂しい思いや心細い思いをしたかもしれません。皆さんがそうした思いを乗り越えて今日まで一生懸命働いてくれたことを、私は大変嬉しく思っています。

今日は前半で今までを軽く振り返り、悩みなどがあれば共有してもらい、明日からまた頑張るための肥やしにしてほしいと思います。後半は仕事のことをすっかり忘れて日本文化を全力で楽しみ、ぜひ日本を好きになってください。

国と国の外交というのは、今日のように外国の方と私たちが個別に、色々な形で触れ合い、互いの国を好きになることがその第一歩になると思っています。皆さんも、今日の交流が国同士の関係をよくすることにつながるという思いで、ぜひ私たちの国を好きになってもらえたなら嬉しいです。

明日から引き続き実習を頑張って、何かあったら周りの人に相談しながら、日本に来てよかったという思いで実習を終えて帰国してもらえることを願っています。それでは、今日一日楽しんでください。



その後、1年目の新人から3年目の先輩まで一緒に3チームに分かれてグループワークを行い、「皆さん的心に残る患者さん」と「素敵なお先輩」についてお話ししてもらいました。患者さんやご利用者さんより慕われている様子、職場の皆さんからも温かく指導をもらっている様子がありました。引き続き頑張ってほしいと思います。



グループワークが終わった後は、いよいよ日本文化の体験です。浅草での散策に備えて、神社の参拝方法など基本的なマナーをビデオで紹介し、浅草へ移動。まずは日本の食文化を知ってもらうため、2店舗で日本食を楽しみました。



それから着付け体験へ。着付け専門店にて着物と草履、簡単なヘアセットをして浅草寺参拝や浅草の商店街を自由に散策。思い思いの文化体験を堪能してもらいました。



普段は全国の病院施設でそれぞれに頑張っている実習生の皆さんのがひと所に集まり、互いの顔を見ながら楽しい時間を過ごしたことは大きな励みになったと思います。日々の業務で大変なこともあると思いますが、引き続き日本での実習を頑張って、育ってくれることと同時に日本を好きになってくれることを期待しています。